HITACHI
Inspire the Next

製造･生産ラインでの測定自動化、サンプリングレス、オンラインモニタリングのご要望はございませんか

Science for a better tomorrow

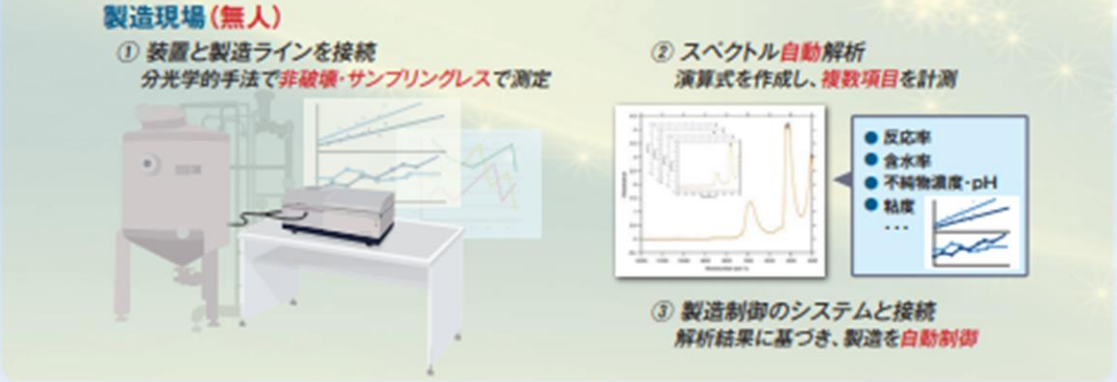
日立グループのコア技術を組み合わせ、課題解決方法を提案します。

製造ライン内のサンプルの分光情報(吸光度、蛍光強度など)を光度計によりオンラインで計測します。
事前に構築した演算式を用いて、得られた分光情報を入力データとして演算処理することで、成分濃度や物性値を算出することが可能です。

従来イメージ(①～⑤のサイクル)



オンラインモニタリング(①～③のサイクル)



- 光ファイバーやフローセルの技術を活用し、オンライン計測に対応します。
- 反射光、散乱光計測により、濁度の高いサンプルにも対応します。
- 各分析項目(成分濃度や物性値)に対応した演算式を用意することで、複数項目を同時に分析します。